

令和8年度プロフェッショナル人材活用支援業務 企画提案の評価基準

評価項目	評価の視点	配点
1 同等又は類似の業務実績	・本業務に必要な知見、専門知識等を有しており、業務の着実な遂行が期待できるか。 ・本業務の効果的な実施が期待できるか。	10
2 業務の実施体制	・3名以上のスタッフによる支援体制を構築する等、経験や実績に基づいた人員体制、連携体制となっているか。 ・市との連絡・調整が速やかに行える体制か。	10
3 事業目的の理解度・整合性	・本事業を単なる人材マッチングに留めず、文化醸成・成功事例の横展開まで見据えた提案となっているか。	5
4 事業者セミナーの企画及び運営に関する提案内容	・プロ人材の活用事業への参加意欲を高める構成であるか。 ・講師・テーマ・集客方法が具体的に設定されているか。	5
5 モニター事業者の選定に関する提案内容	・合理的かつ実行可能な選定プロセスが示されているか。	10
6 プロ人材のデータベース活用等に関する提案内容	・プラットフォーム数が3つ以上かつ計30万人超のデータベース活用ができる等、特定の媒体に依存しない広範なデータベースが用いられているか。 ・スカウトメール等の具体的手法・運用体制が明確で実効性のあるプッシュ型応募喚起機能があるか。	15
7 モニター事業者とプロ人材のマッチング支援及びプロジェクト支援に関する提案内容	・モニター事業者とプロ人材のマッチングは各社1名となるよう効果的な伴走支援体制が構築できているか。 ・面談同席、進行管理、課題対応まで含めた実務的な支援体制となっているか。	20
8 自由提案の有効性・実現性	・仕様書「4 業務内容」の(1)～(6)を補完・強化し、かつ当該年度内に実行可能な具体性を有する提案か。	10
9 業務工程計画表	・業務を履行するにあたり、無理なく妥当な工程となっているか。	10
10 見積額	・想定金額の範囲内であり、提案された業務内容に対し、妥当な金額であるか。	5
		100